

# 再処理工場など 原子燃料サイクル施設周辺の環境放射線等調査結果

2025年4月～6月



## 調査のながれ



## 調査結果

これまでと同じ水準であり、当社施設からの影響は認められませんでした。



## 評価・確認



## 公表



## ① 空間放射線

2025年4月～6月

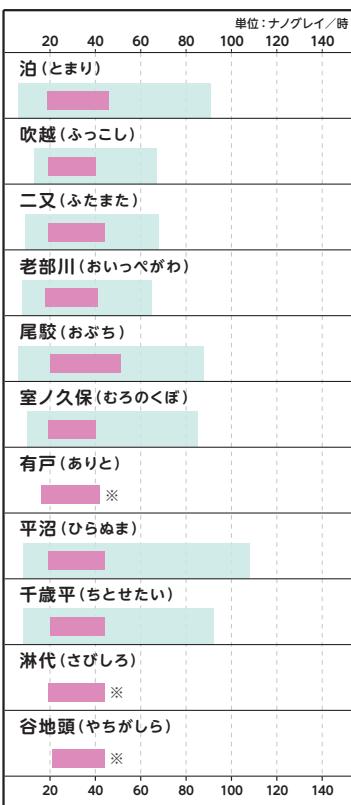
各地点の測定結果は以下のとおりです。

全ての地点で「過去の測定値の範囲」を上回る値は測定されませんでした。



凡 例

区分	青森県	日本原燃
測定地点	◆	◆



※ 令和7年4月から測定を開始しています。  
過去の測定値の範囲は、1年以上データを蓄積した  
時点で掲載します。

放射線と  
放射能の  
単位

ベクレル(Bq)：放射能(放射線を出す能力)の強さを表す単位  
グレイ(Gy)：物質が吸収した放射線の量を表す単位  
シーベルト(Sv)：放射線の人体への影響を表す単位

[参考]  
ミリ(m) ..... 1,000分の1  
マイクロ(μ) ..... 100万分の1  
ナノ(n) ..... 10億分の1

Q 空間放射線の測定値が天候によって変動するって本当？

## ② 環境試料中の放射能

2025年4月～6月

各試料の測定結果は以下のとおりです。

全ての試料で「過去の測定値の範囲」を上回る値は測定されませんでした。



ND: 定量下限値(測定条件や精度を一定の水準に保つために定めている値)未満であることを示します。

※ 2011年3月に発生した東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる測定値は、過去の測定値の範囲には含まれていません。

試料の種類

	0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400	単位
大気浮遊じん ↓大気中の ちりやほこり	セシウム-137	ND							ミリベクレル/立方メートル
	ストロンチウム-90	ND							
	ブルトニウム-238	ND							
	ブルトニウム-239+240	ND							
	ウラン	ND							
六ヶ所村 および 周辺地域	セシウム-137	ND							ミリベクレル/リットル
	トリチウム	ND							
	ストロンチウム-90	ND	1	10	100	400			
	ストロンチウム-90	ND	※ 河川水、水道水、井戸水						
	ブルトニウム-238	ND							
	ブルトニウム-239+240	ND							
牛乳 (原乳)	ウラン	ND	1	10	100	400			ミリグラム/リットル
	セシウム-137	ND							
	炭素-14	ND							
	ストロンチウム-90	ND							
海水	ウラン	ND							ミリグラム/リットル
	セシウム-137	ND							
	トリチウム	ND							
	ストロンチウム-90	ND							
	ブルトニウム-238	ND							
海産生物 (イカ、ホタテ、アワビ、 ヒラメ、マグロ、ウニ、コブ、 ヒラメ、チゲイ、ムラサキイカ等)	セシウム-137	ND							ペクレル/キログラム生
	トリチウム	ND	※ ヒラメのみ						
	ストロンチウム-90	ND							
	ブルトニウム-238	ND							
	ブルトニウム-239+240	ND							

：今回測定対象外

すべての調査結果は、青森県のホームページからご確認いただけます。

青森県の原子力安全対策



## こちら現場のツカエルです

Q

空間放射線の測定値が天候によって変動するって本当？

A

空間放射線の量は、天候の変化によって大きく変動する傾向にあります。  
モニタリングステーションでは、放射線量に加え、気象データも測定しており、  
測定値が変動した場合には、天候の変化による放射線量への影響等を調査します。



自然界からの放射線  
大地からの放射線

